

学校教育計画

項 目	目標・方針及び計画	
<p>1 学習活動 重点 1 ①②③</p>	<p>目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的、自発的に家庭学習に取り組む姿勢の育成に努める。</li> <li>・総合学科では生徒の進路目標の実現や個性、特性を伸ばせるように、科目選択の設定などカリキュラムの改善に努める。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」につながる授業の実践に努め、生徒の意欲的・主体的に学習に取り組む態度を引き出す。</li> </ul>
	<p>計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科や学年と連携して、効果的で系統的な学習指導を図る。</li> <li>・多様な進路に応じた科目や総合学科特有の科目を配置し、科目選択の幅を広げることで、生徒個々の学習目標に沿ったものとする。</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の視点から、総合学科・看護科の体験的授業を通じ、育てたい資質能力として「協働力」「実行力」の向上を図る。</li> </ul>
<p>2 学校生活 重点 2 ⑤⑧</p>	<p>目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会規範や校則についての意識を高め、本校生徒としての誇りを持たせる。</li> <li>・集団生活におけるルールやマナーについて考え、自律できる生徒を育てる。</li> <li>・交通安全や交通マナー、防犯・防災について関心を持たせるとともに、自分自身の安全について意識させる。</li> <li>・安全・安心で快適な学校生活を送るために、生徒自身が主体的に校内の環境美化に努めようとする意識と行動力を育てる。</li> </ul>
	<p>計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「さわやか運動」「制服着こなしセミナー」「交通安全指導」の実施などを通して、規範意識やマナーの向上を図る。</li> <li>・学校全体で取り組む頭髪服装指導や遅刻調査、いじめ防止のための被害状況調査を実施し、生徒の些細な変化を早期に捉え、きめ細やかな生徒支援を行う。</li> <li>・「朝の活動」等、規律委員会の活動を支援しながら生徒一人ひとりが主体的に責任を持った行動ができるよう指導する。</li> <li>・防災避難訓練の実施や外部講師による安全に関する講演会を設定する。</li> <li>・各クラスでは、清掃当番が授業終了後速やかに清掃場所へ移動するよう指導する。</li> <li>・清掃指導者は、清掃の手順および清掃後の理想的な状態を、口頭あるいは掲示物などで具体的に示す。</li> <li>・生徒保健委員は、定期的に校内全体の清掃状況について点検を行う。</li> </ul>
<p>3 進路支援 重点 3 ⑥</p>	<p>目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人ひとりが、自分を知り、進路への意識を高め、主体的かつ継続的に考えて、自己実現できるように支援する。</li> <li>・総合学科・看護科ともに学科の特性を生かし、時宜を得た適切な進路ガイダンスを行う。</li> </ul>
	<p>計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接指導を重視し、多角的で多様な視点を持てる進路意識を育てる。</li> <li>・学年を通して基礎学力を定着させるとともに、進路実現に対応できる確実な能力を身につけるための支援を行う。</li> </ul>

<b>4</b> 特別活動 重点4④⑦	<b>目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事や部活動、ホームルーム活動等を通じて所属感や連帯感を深めさせるとともに、より自主的・実践的な態度を育成し、心身の健全な発達を図る一助とする。</li> <li>・読書を通して、生徒の想像力と思考力を養い、人間形成の一助とする。</li> <li>・学校における情報センターとして教育課程に応じた資料を整備する。</li> </ul>
	<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事での生徒の活動内容を工夫し、係生徒や生徒会執行部がより自主的に運営できるよう支援する。</li> <li>・部活動の活性化やホームルーム活動の充実を図るとともに、生徒の研修会を通して協働性、責任感などの育成を図り、問題解決能力の向上を支援する。</li> <li>・「朝読書」に取り組み、読書意欲の向上を図る。</li> <li>・統一HR「読書の時間」で話し合いの場面を設定して、自らの考えを深め、多面的に物事を捉える力の向上を図る。</li> <li>・各行事や広報活動等の図書委員会の活動を通して図書館利用及び読書活動を支援、促進する。</li> </ul>
<b>5</b> その他 看護科教育の充実 重点5①②	<b>目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習への意識付けを行い、看護に対する興味・関心を向上させながら看護師に必要な基礎的知識と技術の習得を図る。</li> <li>・看護に従事する者として「看護とは何か」を考え、自らの看護観を培うと共に、人間尊重の精神を育み、看護実践能力を養う。</li> </ul>
	<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護科目に偏ることなく全教科間の連携を図ると共に、視野の広い学力の定着と充実を努める。外部講師との連携を密にし、個別指導・少人数指導、教科と臨地実習との効果的な指導を通して望ましい看護師養成に努める。</li> <li>・人間尊重の精神を基本とし、規律・責任感・協調性を身につけ、円滑な人間関係を形成できるように指導する。</li> <li>・生徒の看護に対する興味関心が持続・向上するよう5年間の教科指導や看護の行事を工夫し、充実した学校生活を送れるよう指導する。</li> <li>・生徒の進路実現に向けた個別的な進路指導の充実を図る。</li> </ul>